

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山 長藤
 直通：092-643-3597
 内線：3066

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第43週（令和6年10月21日～令和6年10月27日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第43週は、梅毒の報告が10件ありました。本疾患の病原体は、梅毒トレポネーマという細菌で、主に性的な接触により感染します。症状は、感染部位のしこり等、感染後の経過期間によって様々で無症状の場合もあります。感染リスクを減らすため、避妊具（コンドーム）を正しく使用しましょう。また、早期に抗菌薬で治療すれば完治が可能ですが、検査や治療が遅れると、脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。県内の保健所等では、梅毒等の性感染症の検査を無料・匿名で受けることができます。検査の詳細については、最寄りの保健所までお問合せください。
- 福岡県感染症情報ホームページ(https://www.fihs.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などをご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	21	721	198	12,310
腸管出血性大腸菌感染症	1	137	96	3,088
デング熱	1	10	3	196
日本紅斑熱	1	7	28	389
ウイルス性肝炎	1	3	1	180
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	108	39	1,760
後天性免疫不全症候群	2	50	10	808
侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	25	6	500
水痘（入院例）	1	23	6	382
梅毒	10	703	172	11,691
百日咳	9	124	122	2,320

■ 定点把握疾患報告数

：警報レベル

：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	160	0.81	0.80	9,165	1.86
インフルエンザ	173	0.87	1.52	3,596	0.73
RSウイルス感染症	22	0.18	1.83	799	0.25
咽頭結膜熱	23	0.19	1.64	589	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	548	4.57	1.15	5,334	1.70
感染性胃腸炎	460	3.83	1.17	7,205	2.29
水痘	34	0.28	0.60	453	0.14
手足口病（警報レベル）	976	8.13	0.99	29,416	9.37
伝染性紅斑	5	0.04	0.50	1,045	0.33
突発性発しん	46	0.38	0.92	764	0.24
ヘルパンギーナ	36	0.30	0.64	816	0.26
流行性耳下腺炎	4	0.03	0.44	114	0.04
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	6	0.01
流行性角結膜炎	14	0.54	1.75	263	0.38
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	7	0.01
無菌性髄膜炎	3	0.20	-	21	0.04
マイコプラズマ肺炎	29	1.93	0.83	965	2.01
クラミジア肺炎	0	0.00	-	4	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	-	-

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。